

# 日本ブラジル国際シンポジウム 2016

テーマ「ブラジルにおける集団訴訟制度を通じた消費者被害救済と抑止手法の現況」

日時：平成 28 年 11 月 12 日（土） 13:30～17:30（予定）

会場：慶應義塾大学三田キャンパス 東館 6～7 階 G-SEC ラボ

慶應義塾大学法学部と国民生活センター比較消費者法研究会は、11月12日（土）にブラジルにおける『集団訴訟制度』をテーマとしたシンポジウムを開催いたします。

日本では本年10月1日に消費者裁判手続特例法が施行されましたが、同法はブラジルの集団訴訟制度を参考としています。本シンポジウムにおけるブラジルの専門家による講演および日本の有識者をまじえた意見交換を通じて、消費者被害の救済と被害防止についての法的手法等を知ることができるでしょう。また、今後の日本の消費者法の進むべき方向について、示唆に富む意見や情報に触れることができると思います。

消費者問題にご関心をお持ちの皆様には、企業・政府・学術機関、社会人・学生を問わず、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

## 概要

開催日 平成 28 年 11 月 12 日（土） 13:30～17:30（予定）

場所 慶應義塾大学三田キャンパス 東館 6～7 階 G-SEC ラボ

言語 日本語・ポルトガル語同時通訳

<主催> 慶應義塾大学法学部、独立行政法人国民生活センター

<共催> 慶應義塾大学大学院法務研究科、サンパウロ大学法学部、日本ブラジル法律・文化協会、伯日比較法学会

<後援・協力団体>

一般財団法人日伯経済文化協会（ANBEC）、一般社団法人日本ブラジル中央協会、一般社団法人在日ブラジル商工会議所、サンパウロ三田会、東京サンパウロ三田会

<助成> 慶應義塾大学小泉基金  
JSPS 科研費 JP16H03574

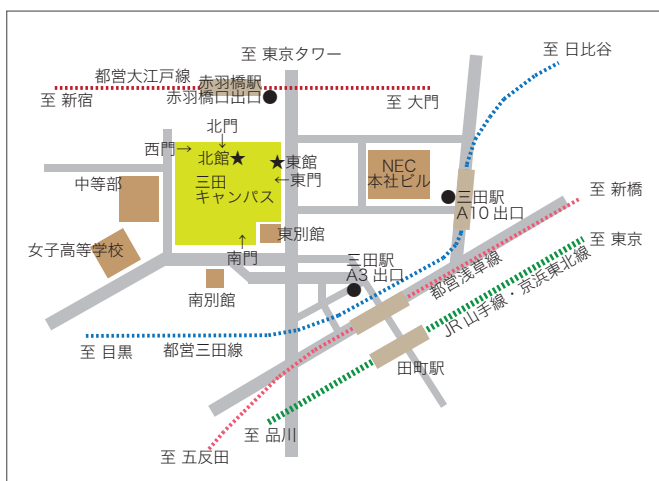
## 懇親会（シンポジウム終了後）

<開始> 19:00～（予定）

<会場> 慶應義塾大学三田キャンパス内 北館 1 階第一・第二会議室

<会費> 5000 円／お一人様（シンポジウムのみ参加費は無料）

## 会場アクセス



## 参加申込 → [jbic@jmatsuda-law.com](mailto:jbic@jmatsuda-law.com)

参加お申込をご希望の方は、①お名前、②ご所属、③部署・お役職、④電話番号、⑤メールアドレス、⑥シンポジウム、懇親会の両方またはいずれかに参加希望を明記のうえ、**11月4日（金）までに**上記メールアドレス宛にお申込み下さい。

## お問い合わせ

日本ブラジル法律・文化協会 <事務局>

〒100-0004

東京都千代田区大手町二丁目 6 番 1 号

朝日生命大手町ビル 7 階 松田綜合法律事務所 内

TEL 03-3272-0101（松田綜合法律事務所）

FAX 03-3272-0102

E-mail [jbic@jmatsuda-law.com](mailto:jbic@jmatsuda-law.com)

# 日本ブラジル国際シンポジウム 2016

テーマ「ブラジルにおける集団訴訟制度を通じた消費者被害救済と抑止手法の現況」

日時：平成 28 年 11 月 12 日（土） 13:30～17:30（予定）

会場：慶應義塾大学三田キャンパス 東館 6～7 階 G-SEC ラボ

## プログラム

※テーマ、講演者等は都合により変更になる場合があります。

13:30～13:40	開会挨拶 独立行政法人国民生活センター理事長 松本恒雄 慶應義塾大学法学部長 岩谷十郎
13:40～13:45	本シンポジウムの趣旨・構成について 慶應義塾大学法学部准教授 前田美千代
13:45～14:05	講演：ブラジル集団訴訟制度の由来、特徴、諸外国への普及 サンパウロ大学法学部教授 アダ・ペレグリーニ・グリノーヴェル
14:05～14:25	講演：消費者保護の集団訴訟におけるブラジルの経験 サンパウロ州高裁判事、サンパウロ大学法学部教授 カルロス・アルベルト・デ・サーリス
14:25～14:40	講演：検察庁と集団的個別的権利の保護 ブラジル連邦検事、パラナ連邦大学法学部教授 セルジオ・クルス・アレンハールト
14:40～14:50	講演：ブラジルの集団的利益保護団体の一例—IDEC（消費者保護協会）— サンパウロ州弁護士 ツヨシ・オーハラ
14:50～15:00	講演：ブラジル集団訴訟制度と企業法務が直面する諸問題 サンパウロ州弁護士 マリオ・マサノリ・イワミズ
15:00～15:10	講演：同種個別的利益保護のためのブラジル集団訴訟制度改正の必要性 サンパウロ州元高裁判事、サンパウロ大学法学部教授 カズオ・ワタナベ
15:10～15:25	休憩
15:25～17:20	比較消費者法研究会：各講演に関する質疑応答 「ブラジルにおける消費者被害救済と抑止手法について」 スピーカー カルロス・アルベルト・デ・サーリス アダ・ペレグリーニ・グリノーヴェル セルジオ・クルス・アレンハールト コメンテーター 宗田貴行（獨協大学法学部准教授） 菅富美枝（法政大学経済学部教授） 笏岡宏成（北海道教育大学旭川校教授） 小田典靖（消費者庁消費者制度課政策企画専門官） 工藤敏隆（慶應義塾大学法学部准教授） 三木浩一（慶應義塾大学大学院法務研究科教授） 鹿野菜穂子（慶應義塾大学大学院法務研究科教授） モデレーター 前田美千代
17:20～17:30	閉会挨拶 日本ブラジル法律・文化協会理事長 本林 徹